

議第26号

京都市中央卸売市場業務条例の一部を改正する条例の制定について

京都市中央卸売市場業務条例の一部を改正する条例を次のように制定する。

令和 8 年 2 月16日提出

京 都 市 長 松 井 孝 治

京都市中央卸売市場業務条例の一部を改正する条例

京都市中央卸売市場業務条例の一部を次のように改正する。

目次中「第57条」を「第57条の 2」に改める。

第 3 章第 1 節中第57条の次に次の 1 条を加える。

(開設者による食品等持続的供給法に係る公表)

第57条の 2 市長は、次に掲げる事項を公表するものとする。

(1) 市場の取扱品目に属する物品のうち食品等の持続的な供給を実現するための食品等事業者による事業活動の促進及び食品等の取引の適正化に関する法律（以下「食品等持続的供給法」という。）第42条第 1 項に規定する指定飲食料品等に該当するもの

(2) 前号に掲げる物品の食品等持続的供給法第42条第 1 項第 1 号に規定する指標

(3) 食品等持続的供給法第36条各号に掲げる措置の内容

別表第 2 中「3,170」を「3,660」に、「2,158」を「2,410」に、

冷蔵庫棟使用料	青果部の冷蔵庫棟	1 棟につき 1 月	6,910,551	を
	水産物部の冷蔵庫棟		10,297,100	

冷蔵庫棟使用料	1棟につき1月	6,910,551	に、「2,950」を「3,410」
---------	---------	-----------	-------------------

に改める。

附 則

(施行期日)

1 この条例は、令和8年4月1日から施行する。ただし、次の各号に掲げる規定は、当該各号に定める日から施行する。

(1) 別表第2の改正規定（冷蔵庫棟使用料に関する部分に限る。） 公布の日

(2) 別表第2の改正規定（仲卸業者売場使用料、事務室使用料及び加工処理場使用料に関する部分に限る。）及び次項の規定 市規則で定める日

(適用区分)

2 この条例による改正後の京都市中央卸売市場業務条例別表第2（仲卸業者売場使用料、事務室使用料及び加工処理場使用料に関する部分に限る。）の規定は、前項第2号に規定する市規則で定める日以後の使用に係る使用料について適用し、同日前の使用に係る使用料については、なお従前の例による。

提案理由

卸売市場法の一部改正に伴い、京都市中央卸売市場において取り扱う指定飲食料品等、その指標等の公表について定める等の必要があるので提案する。